

デザインセンター・オープンしました

理事長 井上 滉

デザインセンターをオープンしました。ものづくりの基本は、お客様のニーズにあった部品や機器を、性能や機能を満足し、安全で信頼性が高く長持ちする、そして、ヒューマンインターフェースに富んだものを提供することです。このためには、材料の選定や性能の設計（デザイン）、機構の設計（デザイン）、強度や耐熱や耐振の設計（デザイン）、そして、外観のデザインが重要です。最近の中小企業の方たちは、このようなデザインを各社の部品や製品に織り込んで、特徴あるものに仕上げ提供することが、いっそう必要とされている時代なのだと感じています。私ども東京都立産業技術研究センターは、このような皆様のご要望にこたえるため、このたびデザインセンターを開設しました。多品種少量生産、個性化製品の時代にマッチした、商品設計（デザイン）の開発を担当研究職員を配置してお手伝いいたします。

材料選定からコンピュータを駆使した解析C A E（Computer Aided Engineering）、R P（Rapid Prototyping）を用いたスピーディな試作品作り、塗装、商品開発手法のデザイン、など、一連の商品開発の流れをよりスピードアップするようお手伝いいたします。このような一連のデザインによって、それぞれの企業のブランドをも構築することもできます。

それぞれの企業のもつ優れた技術に、売れる商品としての付加価値をつけますか。

グローバルでボーダレスな大競争時代には、このような商品のデザイン力、企業のブランド力が生き抜くために必要不可欠なものと思います。皆様、このデザインセンターを存分にご活用ください。